

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について 鹿児島県 西之表市

■実施状況

<令和8年3月時点>

交付限度額	2億6,395万円
うち令和7年度 交付決定額	2億1,341万円 (80.9%)
うち令和8年度 交付決定額	—
残額	5,054万円 (19.1%)

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度を記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆生活者支援事業 事業費：1億4,060万円 ※食料品特別加算を活用

物価高騰の影響を受けた生活者や事業者を支援するため、市民1人当たり電子地域通貨1万ポイントを付与し、消費の促進及び地域経済の活性化を図る。

◆プレミアム付電子商品券発行事業 事業費：6,013万円 ※食料品特別加算を活用

物価高騰の影響を受ける食料品等の費用負担の軽減、地域経済の活性化、消費喚起を目的として、プレミアム付デジタル商品券を発行する。

事業者支援

◆令和7年度保育所等給食支援事業 事業費：706万円

物価高騰に直面する子育て世帯の経済的負担の軽減を図るとともに、栄養バランスや量を保った従前どおりの給食等の実施が確保されるよう、保育所等（市内保育所、認定こども園、新制度移行幼稚園の10施設）に対して必要な経費を支援する。
（副食のみ：990円×1/2、主食+副食：1,650円×1/2）

◆令和7年度障害福祉サービス事業所等物価高騰対策支援事業 事業費：406万円

原油価格や物価の高騰に伴い光熱水費等の負担が増加している障害福祉サービス事業者等（5法人）を支援することにより、サービス提供体制の維持を図る。（訪問系事業対応職員1人当たり36,000円、入所・通所事業利用者1人当たり12,000円）

◆令和7年度医療機関物価高騰対策支援事業（追加支援分） 事業費：305万円

光熱水費や医療資材等の物価高騰により経営体制に影響を受けた事業者への支援を行い、安定した医療提供体制の確保を図る。（病院（稼働病床数101床～150床）：150万円、診療所：50万円）

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定